

型式適合認定書別添仕様書及び図面

建築基準法施行令第35条第1項の大臣認定による担体流動ろ過循環方式  
 【大臣認定番号(認定年月日): DW3N-0159(平成27年9月14日)】

会社名	株式会社 <b>クボタ</b>		
	〒556-8601 大阪市浪速区敷津東一丁目2番47号 電話06-6648-2111		
形式	クボタ浄化槽 KTZ-2A		
型式適合認定番号	型01CafOa1024704	認定年月日	令和3年12月24日
処理対象人員	51人~1616人	日平均汚水量	2.55~80.8m <sup>3</sup> /日
流入BOD	50~450mg/L		
放流水質	大臣認定による性能 : BOD 20mg/L以下 COD 30mg/L以下 SS 10mg/L以下		

有効容量 (m <sup>3</sup> )	仕様表		
	固液分離槽	4.249~33.217	
	嫌気ろ床槽	6.137~25.474	
	流量調整部	2.950~16.908	
	第一ろ過槽	1.000~3.189	
	担体流動槽	2.983~25.816	
	担体ろ過槽	1.000~3.189	
処理水槽	0.712~2.348		
消毒槽	放流ポンプ槽付き 0.238~0.850、自然放流 0.238~0.950		

寸法 (mm)	固液分離槽	幅2500	長さ1600~9500	深さ1450~1700
	嫌気ろ床槽	幅2500	長さ2400~8950	深さ1450~1700
	流量調整部	幅2500	長さ4000~18350	深さ400
	第一ろ過槽	幅800	長さ800~2550	深さ2050
	担体流動槽	幅2500	長さ850~6150	深さ2050
	担体ろ過槽	幅800	長さ800~2550	深さ2050
	処理水槽	幅900	長さ350~1300	深さ2050
消毒槽	放流ポンプ槽付きW400、L350~1250×H1750 自然放流W400、L350~1250×H1750~1950			

材料及び機械設備の仕様	く体	材質:FRP(ガラス繊維強化プラスチック) 板厚8mm以上		
	仕切板	材質:FRP(ガラス繊維強化プラスチック) 板厚6~9mm以上		
	固液分離槽	有効容量(m <sup>3</sup> )	8.0/24Q以上	
	槽容量	有効容量(m <sup>3</sup> )	7.2/24Q以上	
	嫌気ろ床槽	充填率	40~49%	
		形状	骨格様球状	
		材質	PPまたはPE	
		寸法	φ154mm	
	第一ろ過槽	形状	中空円筒状	
		材質	PPまたはPE	
		寸法	φ14~16×L15mm	
	担体流動槽	形状	中空円筒状	
		寸法	φ14~16×L15mm	
	担体ろ過槽	形状	中空円筒状	
		材質	PPまたはPE	
寸法		φ14~16×L15mm		
消毒槽	薬剤接触時間	15分以上		
	薬剤の種類と接触方法	塩素錠剤・浸漬式		
	薬剤の貯留日数	90日以上		

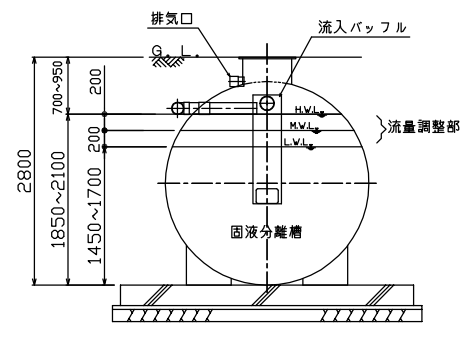
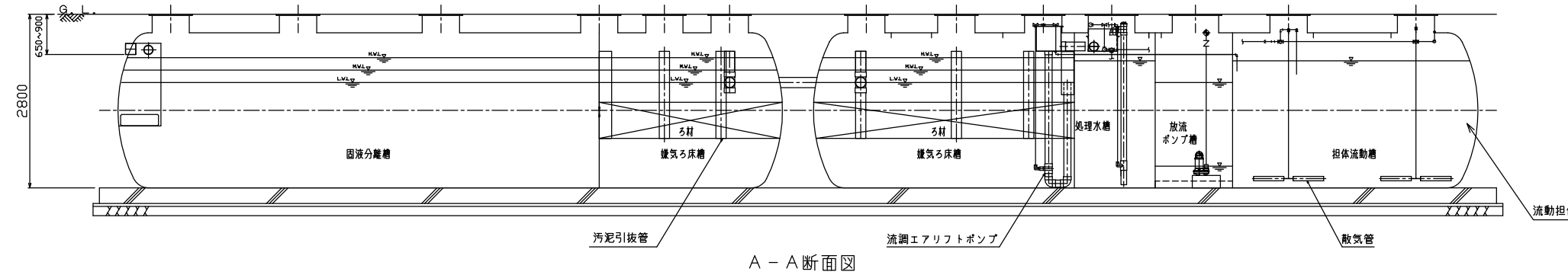
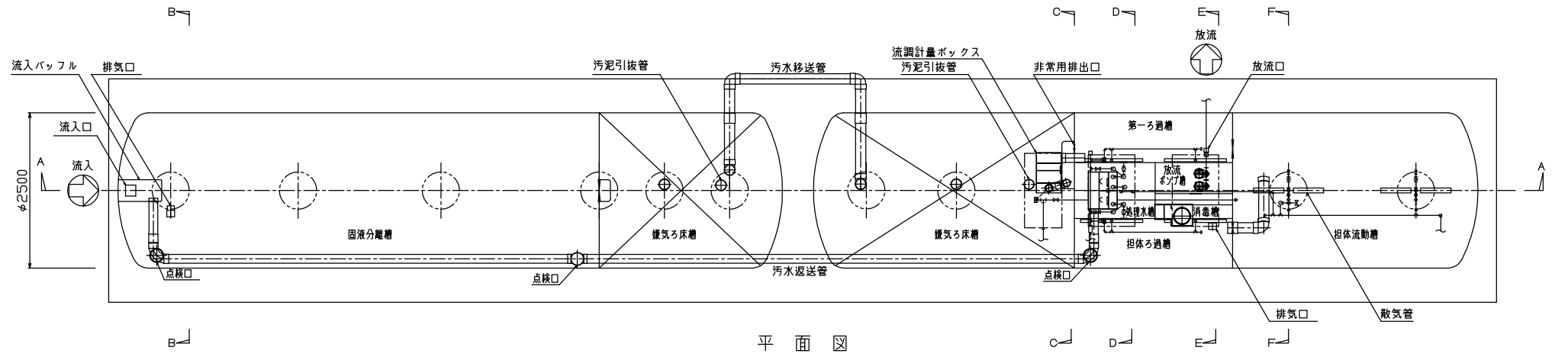
送風機	形状	フリーピストン式またはダイヤフラム式またはロータリー式またはルーツ式		
	吐出風量	60~4,280L/分		
台数	1台以上			
流入管・移流管	放流管	材質	PVC(硬質塩化ビニール)	40~200
			PVC	40~100
汚泥移送管・エアリフト管	送気管	材質	PVC	13~50
			PVC	13~50
マンホール	材質	铸铁/レジンコンクリート	内径(mm)	
チェッカープレート	材質	編鋼板/铸铁/FRP	600×1000	
			600×1200	
			750×1150	
			750×1650	
				1200×1200

注) 寸法の単位はmm、容量の単位はm<sup>3</sup>とする  
 注) 容量、寸法については範囲で示す。  
 注) 「深さ」は有効水深とする。

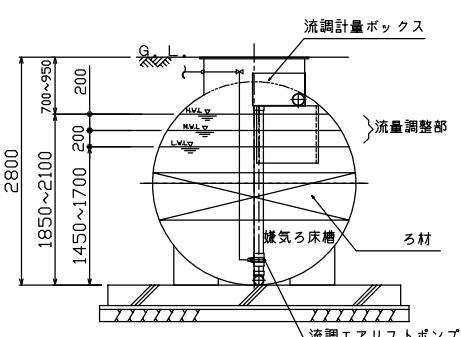
特記事項

- ・流調エアリフトプロワを専用で据え付ける場合がある。
- ・振動・騒音・防音対策は必要に応じて行う。
- ・流入・設置条件によりオプション槽を組み合わせる。
- ・オプション槽とは原水ポンプ槽、油水分離槽、汚水貯留槽、処理水貯留槽、水中プロワ槽などを言う。
- ・必要に応じて消泡装置を設ける場合がある。

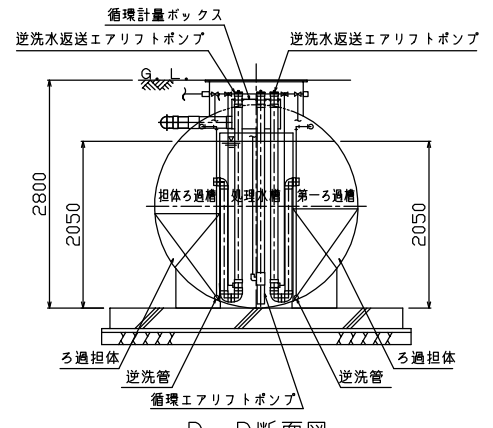
保守点検の頻度: 1回/3ヶ月以上  
 清掃の頻度: 1回/6ヶ月以上



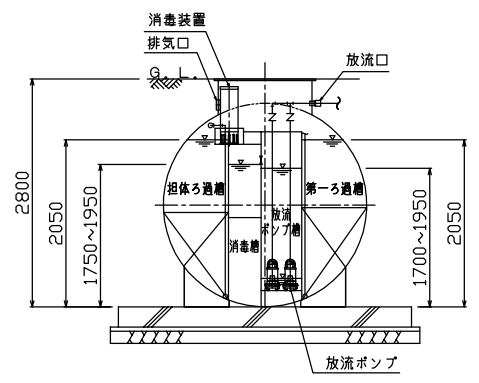
B-B断面図



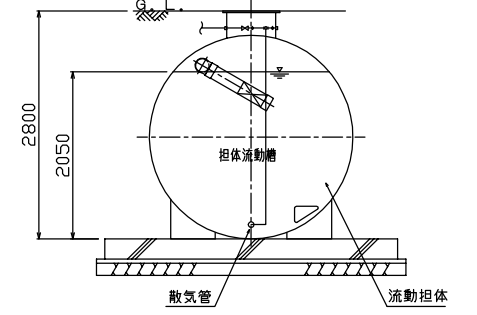
C-C断面図



D-D断面図



E-E断面図



F-F断面図